



6 月うぶやま天文台星空情報 2

夏の星空を彩る素晴らしい天の川を楽しもう



天空が広がるうぶやまの高原には、爽やかな夏風が吹き始めました。梅雨前で、天候が不順で、くっきり晴れた星空は望めませんが、それでもわずかの晴れ間に期待しましょう。

星空は東から夏の星座が昇り始め、春の星座は西へと沈み始めています。しし座、おとめ座などが次々に西に沈み。変わって、さそり座、こと座、はくちょう座が次々に東の空から昇ってきます。

それから、5月に環が消失した土星が午前 1 時すぎに、木星が午前 4 時すぎに東の空から昇ってきます。観測会が終了するまでにはドームの端まで昇ってきませんので、望遠鏡では観察できません。見頃は 10 月以降となります。10 月以降の観測会では明るく輝く二大惑星を見ることが出来るでしょう。

また、わし座の 1 等星アルタイル、こと座の 1 等星ベガ、はくちょう座の 1 等星デネブを結ぶ夏の三角形、それらを横切る天の川が、産山では素晴らしく良く見えます。さらに、20 時 30 分頃南中する全天最大の球状星団 ω (オメガ) 星団も見頃です。



ヘルクレス座の球状星団 M13 こと座のドーナツ星雲 M57 こぎつね座の垂鈴状星



いて座の球状星団 M22

ω (オメガ) 星団